

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書																																									
令和6年6月19日																																									
千葉県知事																																									
熊谷 俊人 殿																																									
提出者 〒559-8559																																									
住 所 大阪府大阪市住之江区南港北1丁目7番89号																																									
氏 名 日立造船株式会社 取締役社長 桑原道																																									
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)																																									
電話番号 06-6569-0160																																									
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。																																									
事業場の名称	日立造船株式会社 東京本社																																								
事業場の所在地	東京都品川区南大井6丁目26番3号（現場：千葉県成田市ほか）																																								
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで																																								
当該事業場において現に行っている事業に関する事項																																									
① 事業の種類	D06－総合工事業																																								
② 事業の規模	元請完成工事高 ￥48,868,764,395－ （2023年度）																																								
③ 従業員数	615名																																								
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<table><tr><td>現場 →</td><td>汚泥</td><td>→</td><td>中間処理：脱水 中和</td></tr><tr><td></td><td>廃油</td><td>→</td><td>中間処理：油水分離</td></tr><tr><td></td><td>廃プラスチック類</td><td>→</td><td>中間処理：破砕</td></tr><tr><td></td><td>紙くず</td><td>→</td><td>中間処理：破砕</td></tr><tr><td></td><td>木くず</td><td>→</td><td>中間処理：破砕</td></tr><tr><td></td><td>繊維くず</td><td>→</td><td>中間処理：破砕</td></tr><tr><td></td><td>金属くず</td><td>→</td><td>中間処理：分別</td></tr><tr><td></td><td>ガラスくず</td><td>→</td><td>中間処理：破砕</td></tr><tr><td></td><td>がれき類</td><td>→</td><td>中間処理：破砕</td></tr><tr><td></td><td>混合廃棄物</td><td>→</td><td>中間処理：圧縮</td></tr></table>	現場 →	汚泥	→	中間処理：脱水 中和		廃油	→	中間処理：油水分離		廃プラスチック類	→	中間処理：破砕		紙くず	→	中間処理：破砕		木くず	→	中間処理：破砕		繊維くず	→	中間処理：破砕		金属くず	→	中間処理：分別		ガラスくず	→	中間処理：破砕		がれき類	→	中間処理：破砕		混合廃棄物	→	中間処理：圧縮
現場 →	汚泥	→	中間処理：脱水 中和																																						
	廃油	→	中間処理：油水分離																																						
	廃プラスチック類	→	中間処理：破砕																																						
	紙くず	→	中間処理：破砕																																						
	木くず	→	中間処理：破砕																																						
	繊維くず	→	中間処理：破砕																																						
	金属くず	→	中間処理：分別																																						
	ガラスくず	→	中間処理：破砕																																						
	がれき類	→	中間処理：破砕																																						
	混合廃棄物	→	中間処理：圧縮																																						

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
現場代理人 ← 処理計画統括責任者 ↓ 現場担当 処理計画作成担当、廃棄物担当	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	排出量	84.936 t	6.94 t
	(これまでに実施した取組) ・計画的な資材搬入を徹底し、余剰材による産業廃棄物の排出を抑制している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	排出量	70.2 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き余剰材による産業廃棄物の排出を抑制する。		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別に関するマニュアルの作成や環境教育を実施している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引く続き分別に関するマニュアルの作成や、環境教育を実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・自社では行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・自社では行わない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・自社では行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・自社では行わない。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組) ・自社では行っていない。			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組) ・自社では行わない。			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
①現状	【前年度（令和5年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	
	全処理委託量	84.936 t	6.94 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	77 t	3.78 t	
	再生利用業者への処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	
	(これまでに実施した取組) ・再生利用ができる処理業者への委託をする。			

②計画	【目標】		
	産 業 廃 棄 物 の 種 類 _	汚 泥	廃 油
	全 処 理 委 託 量 _	70.2 t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	70 t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・引き続き再生利用ができる処理業者への委託をする。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項										
	①現状	【前年度（令和5年度）実績】								
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
		排出量	32.562 t	2.22 t	95.442 t	0.18 t	9.575 t	215.845 t	2428.38 t	308.982 t
	②計画	【目標】								
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
		排出量	20.2 t	2.4 t	9.95 t	t	7.65 t	23 t	60 t	40.56 t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項										
	①現状	【前年度（令和5年度）実績】								
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	②計画	【目標】								
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項										
	①現状	【前年度（令和5年度）実績】								
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	②計画	【目標】								
産業廃棄物の種類		廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t	

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項									
①現状	【前年度（令和5年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
①現状	【前年度（令和5年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
	全処理委託量	32.562 t	2.22 t	95.442 t	0.18 t	9.575 t	215.845 t	2428.38 t	308.982 t
	優良認定処理業者への処理委託量	11.725 t	2.22 t	12.375 t	0.18 t	5.055 t	1.995 t	22.64 t	305.29 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
②計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	コンクリートくず	がれき類	混合廃棄物
	全処理委託量	20.2 t	2.4 t	9.95 t	t	7.65 t	23 t	60 t	40.56 t
	優良認定処理業者への処理委託量	3.2 t	t	0.55 t	t	3.13 t	1 t	t	14.44 t
	再生利用業者への処理委託量	t	2.4 t	4.4 t	t	4.52 t	t	t	3.12 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t